

## 特別調査 「2021年(令和3年)の経営見通し」

問1. 貴社では、2021年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(単位: 件・%)

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い
合計(構成比)	0.0	0.0	0.6	11.1	36.3	38.0	14.0
合計件数	0	0	1	19	62	65	24
製造	0	0	0	4	15	15	1
卸売	0	0	0	0	3	3	2
小売	0	0	1	2	16	23	13
サービス	0	0	0	4	10	12	4
建設	0	0	0	9	18	12	4

\* 2021年の日本の景気見通しについては、「良い」(「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計)と回答する割合が0.6%(前回4.7%)。「悪い」(「非常に悪い」・「悪い」・「やや悪い」の合計)と回答する割合が88.3%(同50.5%)となった。この結果、「良い」-「悪い」は△87.7%(同△45.8%)と、1年前の調査と比べ、41.9ポイントの下降となった。業種別では、卸売業が△100.0%(同△37.5%)、小売業が△94.6%(同△58.2%)と慎重な見通しが強くなっている。他は、製造業△88.6%(同△41.6%)、サービス業△86.7%(△43.3%)、建設業△79.1%(同37.3%)となり、全業種で景気見通しは「悪い」と見る結果となった。

問2. 貴社では、2021年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(単位: 件・%)

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い
合計(構成比)	0.0	0.6	1.2	28.6	39.8	21.6	8.2
合計件数	0	1	2	49	68	37	14
製造	0	0	0	16	11	8	0
卸売	0	0	0	3	3	1	1
小売	0	0	2	8	21	15	9
サービス	0	0	0	6	16	5	3
建設	0	1	0	16	17	8	1

\* 2021年の自社の業況見通しについては、「良い」(「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計)と回答する割合が1.8%(前回3.5%)、「悪い」(「非常に悪い」・「悪い」・「やや悪い」の合計)と回答する割合が69.6%(同48.8%)となった。この結果、「良い」-「悪い」は△67.8%(同△45.3%)と、1年前の調査と比べ22.5ポイントの下降となった。業種別では、小売業が81.9%(同58.3%)、サービス業が△80.0%(同△43.4%)と慎重な見通しが強くなっている。他は、卸売業△62.5%(同△56.5%)、建設業△60.4%(同△32.5%)、製造業△54.3%(同△38.9%)となり、全業種が前回調査より「悪い」と見る結果となった。

問3. 2021年において貴社の売上額の伸び率は、2020年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 30%以上の増加	2. 20~29%の増加	3. 10~19%の増加	4. 10%未満の増加	5. 変わらない	6. 10%未満の減少	7. 10~19%の減少	8. 20~29%の減少	9. 30%以上の減少
合計(構成比)	0.0	0.6	1.8	5.8	40.9	27.5	11.7	7.6	4.1
合計件数	0	1	3	10	70	47	20	13	7
製造	0	1	1	4	17	8	2	1	1
卸売	0	0	0	0	4	2	1	1	0
小売	0	0	1	2	21	16	6	6	3
サービス	0	0	1	1	8	12	3	4	1
建設	0	0	0	3	20	9	8	1	2

\* 2021年の自社の売上額見通し(伸び率)は、「増加」が8.2%(前回11.1%)、「減少」が50.9%(同30.2%)となった。この結果、「増加」-「減少」は△42.7%(同△19.1%)と、1年前の調査と比べ、23.6ポイントの下降となった。業種別では、サービス業が△66.6%(同△23.4%)、小売業△56.4%(同△27.3%)、卸売業△50.0%(同△12.5%)、建設業△46.5%(同△4.7%)、製造業△34.4%(同△22.1%)となり、全業種が売上の減少を見通す結果となった。ほぼ全ての業種で前回調査より下降しているが、製造業においては、上昇に転じている。

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. すでに上向いている	2. 6か月以内	3. 1年後	4. 2年後	5. 3年後	6. 3年超	7. 業況改善の見通しは立たない
合計(構成比)	4.7	4.7	12.8	15.2	8.8	2.9	50.9
合計件数	8	8	22	26	15	5	87
製造	2	0	5	7	4	3	14
卸売	0	1	1	2	2	0	2
小売	3	2	5	4	4	0	37
サービス	0	3	5	5	2	0	15
建設	3	2	6	8	3	2	19

\* 自社の業況が上向き転換点については、「2年後」が15.2%(前回5.2%)と最も高く、「1年後」が12.8%(同7.6%)と続いた。他は、「3年後」8.8%(同2.3%)、「すでに上向いている」4.7%(同7.0%)、「6か月以内」4.7%(同1.7%)、「3年超」2.9%(同9.9%)となった。前回調査と比べると、「2年後」が10.0ポイント上昇の15.2%、「1年後」が5.2ポイント上昇の12.8%、「3年後」が6.5ポイント上昇の8.8%、「6か月以内」が3.0ポイント上昇の4.7%となった。「3年超」は7.0ポイント下降の2.9%、「すでに上向いている」は2.3ポイント下降の4.7%となっている。一方、「業況改善の見通しは立たない」と回答する割合は50.9%で、1年前の調査(66.3%)と比べ、15.4ポイント下降し、「業況改善の見通しは立たない」とする企業は減少している。

問5. 現下のコロナ禍において、貴社では、資金繰り以外の事業計画・戦略等の策定・実行支援として、地域金融機関に求めることはありますか。求めることがある方は、1～9の中から3つまで選んでお答えください。

1. 各種補助金・助成金等の活用支援 2. ビジネスマッチング・顧客紹介 3. 各種専門家や専門機関との連携支援 4. 人材獲得育成・人材派遣の支援 5. IT化・デジタル化への支援 6. 新分野進出・業態転換の支援 7. 事業継続計画（BCP）の策定支援 8. 事業承継・M&A支援 9. 円滑な廃業へ向けての支援 0. 資金繰り支援以外に求めるものはない

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	59.6	21.1	5.3	9.9	5.3	3.5	4.1	7.6	3.5	19.9
合計件数	102	36	9	17	9	6	7	13	6	34
製造	23	10	0	4	2	1	2	1	0	6
卸売	4	1	0	0	1	0	0	0	1	4
小売	33	14	3	2	4	4	3	3	2	7
サービス	21	2	1	2	0	0	1	3	2	5
建設	21	9	5	9	2	1	1	6	1	12

\* 現下のコロナ禍において地域金融機関に求めることについては、「各種補助金・助成金等の活用支援」が 59.6%と最も多く、以下「ビジネスマッチング・顧客紹介」が 21.1%、「人材獲得育成・人材派遣の支援」9.9%と続いた。対して、「資金繰り支援以外に求めるものはない」は 19.9%となっており、多くの企業が資金繰り支援以外の支援を求めていることがわかる。

### ～調査員のコメントから～

- コロナの影響大きく、今後は水産加工物のおつまみ等も加え通信販売を強化する。(製造業)
- 大手取引先への出荷が順調で、売上は回復傾向。春先を除き平年並みとなっている。(製造業)
- 毛がにまつりが中止となり、WEB販売となったことから、毛ガニの店頭販売が好調。(製造業)
- コロナの影響で売上、収益は減少。経費節減にも限界が来ている。(卸売業)
- 新築工事は来年上期まで埋まっているが、2年待ちの工事があるなど人員不足が課題。(建設業)
- コロナによる経済の悪化を受け、政府発注の工事減少を危惧している。(建設業)
- コロナの影響はほぼなく、10、11月も工事受注は多かった。(建設業)
- コロナの影響で飲食関係への金物(食器類)の販売が落ち込んでいる。(小売業)
- コロナの影響により空気清浄機の販売が好調。在庫不足になっている。(小売業)
- 外出自粛で車での遠出が減少し、ガソリンの売上が落ち込んでいる。(小売業)
- 町内でクラスターが発生。万全の対策で介護業務に当たっている。職員、利用者のストレスが心配。(サービス業)
- 外出を控える顧客が多く、来店回数減っており売上は大幅に減少。(サービス業)
- 車両整備・修理中心でコロナの影響はほとんどない。固定客確保している。(サービス業)